

平成19年度第1回調査・研究部議事録
日 時：平成19年4月19日(木) 14:00～16:30
場 所：地盤工学会 JGS 会館 大会議室
出席者：河邑部長ほか 15名

【審議事項】

- . 前回 (H19/3/9 開催) 議事録の確認承認された。
- . 全体関係
- 1. 平成19年度 調査・研究部予算 (案)
名古屋大会への参加者数を考慮し約250万円の収入減で予算を修正した旨報告があった。
鹿児島大会の決算数値を修正して欲しいとの依頼があった。
- . 部会・委員会関係
- 1. 平成19年度調査・研究部会体制
- 1) 部員の公募について (締切: H19/3/31, 応募者1名)
持田泰秀氏 (清水建設) の調査・研究部会への参加が承認された。
- 2) 部員の交代 (任期満了の部員: 後任部員の推薦→各担当WGで検討)
行事WGより本年度のWGの体制に関し報告があった。
- . 研究統括委員会関係
- 1. 平成19年度新設委員会委員の公募
- 1) 新設 研究委員会:
災害記録普及研究委員会
高炉水砕スラグの地盤工学的有効利用促進に関する研究委員会
レーザーキャナによる斜面地形情報取得技術の高度化とその利活用に関する研究委員会
新設委員会委員の募集は6月中旬を目途に実施する。承認された。
- . 行事情報委員会関係
- 1. 研究発表会
- 1) 第42回地盤工学研究発表会 (名古屋大会: 19/7/4(水)～6(金) 名古屋国際会議場)
名古屋大会準備・進捗状況
・技術展示応募状況 応募状況 50団体、60団体まで増加させたい。応募団体に対する特典として、学会書籍の割引や講習会へのクーポン券等が考えられる。事業部会等に可否の検討を依頼する。
3日目午後には能登半島地震の調査報告会を行う予定である。
発表講演集の印刷部数 / 価格設定について
- a) 冊子版講演集:
印刷部数: 180冊
価格設定: 22,000円(会員特価, 税込), 28,600円(定価, 税込)
- b) CD-ROM版講演集:
印刷枚数: 2,200枚
価格設定: 14,300円(会員特価, 税込), 18,590円(定価, 税込)
講演集の価格及び印刷部数 承認された。
- 2) 技術者交流特別セッション WG 設置について
調査研究部にWGを設置する、趣旨及び運営細則の説明があった。
メンバーの選定方法に関し改善要望があった。
- 3) 第43回地盤工学研究発表会 (中国支部開催) の開催日、会場の選定
第43回広島大会を2008年7月9～11日の予定で広島国際会議場にて開催する旨報告があった。
- 4) 第44回地盤工学研究発表会 (創立60周年記念大会) 準備WGについて

第44回は創立60周年の記念大会、関東支部が担当する。
準備WGを立ち上げ支部と共同で活動を開始する旨説明があった。
記念大会の担当支部に関し今後議論が必要との意見があった。

5) 研究発表会(平成22年度以降)の開催ローテーション
全支部から了解を得られた旨報告があった。

6) 第41回地盤工学研究発表会(鹿児島大会)
鹿児島大会収支決算報告

最終的に講演集の売り上げ増加により、約12万円の黒字に収支が改善された旨報告があった。

【報告事項】

・理事会(H19/3/22)開催報告

・全体関係

1) 平成18年度事業報告「まえぶん」の提出について《H19/3/28(水)総務部に提出》

2) 平成18年度事業報告書(委員会活動報告)の提出について《H19/4/2(月)総務部に提出》

・研究統括委員会関係

1. 平成19年度受託研究委員会(18年度から継続分)

1) 契約金額の確定(【 】は18年度契約金額)

横浜環状北線地盤変動監視に関する調査研究(首都高速道路(株)):

1,431,150円(税込)【148.3万円】

表層地盤情報データベース連携に関する研究(科学技術振興調整費):

5,897,000円(税込)【237.5万円】

2) CPT研究会からの寄付の申込みについて

研究委員会に対し、37万円の寄付があった。

3) 実務設計における地盤数値解析の適正な利用のための調査委員会(成果報告書)

・行事情報委員会関係

1. 電子図書室の論文公開状況

・その他

研究発表会での託児所の要否アンケート結果の報告があった。継続し検討する。

次回以降の部会開催日: 19年度第2回: 平成19年 7月 20日(金) 14:00時~

以 上